

脊椎外科手術実績

部位	主な対象疾患	術式	件数（件）	
			2019年度	2020年度
頸椎	頸椎椎間板ヘルニア、頸部脊柱管狭窄症 など	前方椎体固定術	4	6
	頸椎変性すべり症、頸椎環軸関節垂直脱臼 など	後方又は後側方固定	0	3
	頸椎症性脊髄症 など	椎弓切除術	7	0
	頸椎症性脊髄症、頸椎後縦靱帯骨化症、不全頸髄損傷 など	椎弓形成術	26	35
	頸椎環軸関節垂直脱臼	体外式脊椎固定術	0	1
	頸部軟部腫瘍	四肢・躯幹軟部腫瘍摘出術（躯幹）	0	1
胸椎・側弯	胸椎黄色靱帯骨化症 など	後方又は後側方固定	1	5
	脊柱後側弯症、脊柱管狭窄症 など	椎弓切除術	2	0
	脊柱管狭窄症、脊椎後側弯変形症 など	椎弓形成術	1	0
	脊柱管狭窄症、脊椎後側弯変形症 など	内視鏡下椎弓切除術	1	0
	特発性側弯症、脊椎後側弯変形症 など	脊椎側弯症手術（固定術）	6	3
腰椎	腰部脊柱管狭窄症 など	脊椎内挿入物除去術	4	0
	腰椎椎間板ヘルニア	椎間板摘出術（後方摘出術）	10	11
	腰椎変性すべり症、腰椎分離症、腰部脊柱管狭窄症	後方又は後側方固定	11	4
	腰椎椎間板ヘルニア、腰椎変性すべり症、腰部脊柱管狭窄症 など	後方椎体固定術	35	40
	腰椎変性すべり症、腰部脊柱管狭窄症	前方後方同時固定術	2	46
	腰部脊柱管狭窄症	椎弓切除術	5	3
	腰部脊柱管狭窄症	椎弓形成術	2	0
	腰部脊柱管狭窄症、腰椎変性すべり症	内視鏡下椎弓切除術	18	19
	腰椎椎間板ヘルニア	内視鏡下椎間板摘出（切除）術（前方摘出術）	1	0
	腰椎椎間板ヘルニア	内視鏡下椎間板摘出（切除）術（後方摘出術）	49	36
	腰椎変性すべり症、腰部脊柱管狭窄症 など	内視鏡下脊椎固定術（胸椎又は腰椎前方固定）	11	6
	硬膜外脊髄腫瘍	脊髄腫瘍摘出術	0	1
合計			196	220
*実患者数（人）			186	217

集計期間：2019年4月1日～2021年3月31日

主たる術式のみ集計

一人の患者さんに対し、複数の手術を行っている場合があります。

手術医療機器等の加算	件数（件）	
	2019年度	2020年度
術中脊髄モニタリング（脊髄誘発電位測定等加算）	110	202
術中ナビゲーションシステム（画像等手術支援加算）		7